

# Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



## 新毎日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.552・2月19日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵な人

## 42歳で一念発起

## 自分の作品を挑戦あきらめず

絞り染め的一种、「京鹿の子絞」。木村隆男さんは千数百年以上の伝統を誇る工芸の世界で長年職人として努力し、42歳で作家として生きていこうと決意し、7年目にして開花、以後入賞を続けている。その半生を追ってみた。

### 生みの母に申し訳ない

中学生のころから染め職人の父の仕事を手伝った。高校は夜学。当時は和装ブームで仕事に追われた。

25歳で結婚、父から仕事を引き継ぎ、ひたすら職人として人生を歩んだ。

転機が訪れたのは42歳のとき。仕事に少し余裕が出てきて、ふと考えた。「このまま仕事に追われっぱなしの人生でいいのか。あの世に行ったときに、母になんと言えはいいのか」

木村さんは3歳のとき実の母を亡くしていた。一職人としてだけではな

く、自分の作品を残したい。それが早世した母に恥じない生き方だと思った。

### 7年間落選を繰り返す

一念発起した木村さんは、それまでの染めの経験を生かして創作活動を開始した。京鹿の子絞は「下絵」絞括「染め」などそれぞれの工程が分業されており、全てを一人でこなす

人はいなかった。自分の専門以外の分野も勉強するために、木村さんは美術館に通った。染色家の福本繁樹さんの染めと絵から影響を受け一方で、下絵や縫い締めは自己流で学んだ。

公募展に応募するが落選。翌年も翌々年も……。7年間で13回も落選した。だがあきら

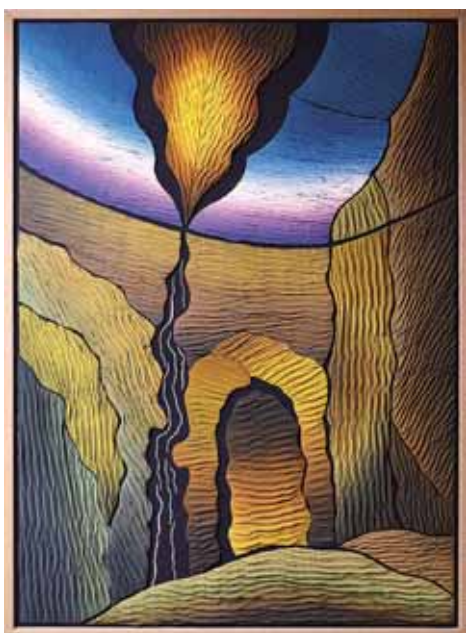


早春(2015年) 振袖



京鹿の子絞・染織

木村 隆男さん (大津市在住・71歳)



悠久の響(2001年) パネル1700×1100

めずに応募し続け、とうとう平安建都1200年記念の「染アート展」(1994年)で初入選。それ以後は、日本伝統工芸士会作品展 特選(2000年、2001年)、滋賀県美術展芸術文化賞(2003年、2013年)、京鹿の子絞工芸展 京都府知事賞(2008年)など、立て続けに入賞を重ねた。



振袖部分

「才能を授けてくれた母に恩返しがしたいということもありましたが、それだけではありません。私の次男は自閉症のために施設に入っていました。つらい思いをしている次男のことを考えると、何とかしなければと力が湧いてきました。だから頑張れたのかもかもしれません」(取材・越智田)

詳しくは [www.gaido.jp/suteki](http://www.gaido.jp/suteki)

木村 隆男 ● 大津市横木2-13-14

### 家族への思いを創作に

「(落選が続いたとき)『入選しないからダメだと決まったわけではない』と自分に言い聞かせてきました」と言う木村さん。

滋賀生活情報紙 [Oh!Me] はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

長浜限定

本場の近江牛と野菜を使ったヘルシーな肉まんです。チロップ入りも新登場!

**近江牛まん**

近江牛まん本舗

滋賀県長浜市元浜町12-36 (黒壁ガラス館横)

TEL・FAX(0749)62-3327 ●営業時間10:00~17:00 ●不定休

お土産として、お持ち帰り出来ます。

早春の長浜名物

**鴨すき**

千茂登

長浜駅より徒歩5分

営 11:30~14:30 / 17:00~22:00  
休 月曜 (月曜祝日の場合は翌火曜日)

観光に便利な老舗料亭 ☎0749-62-6060